



恒温恒湿実験室 Constant Temperature and Humidity System



恒温恒湿実験室は、室内の温度と湿度を実験要件を満たすようにするために特別な機器と技術的方法を使用する専門的な実験室です。綿紡績、羊毛紡績、化学繊維、製紙、包装、タバコなどの業界および関連試験部門で広く使用されています。

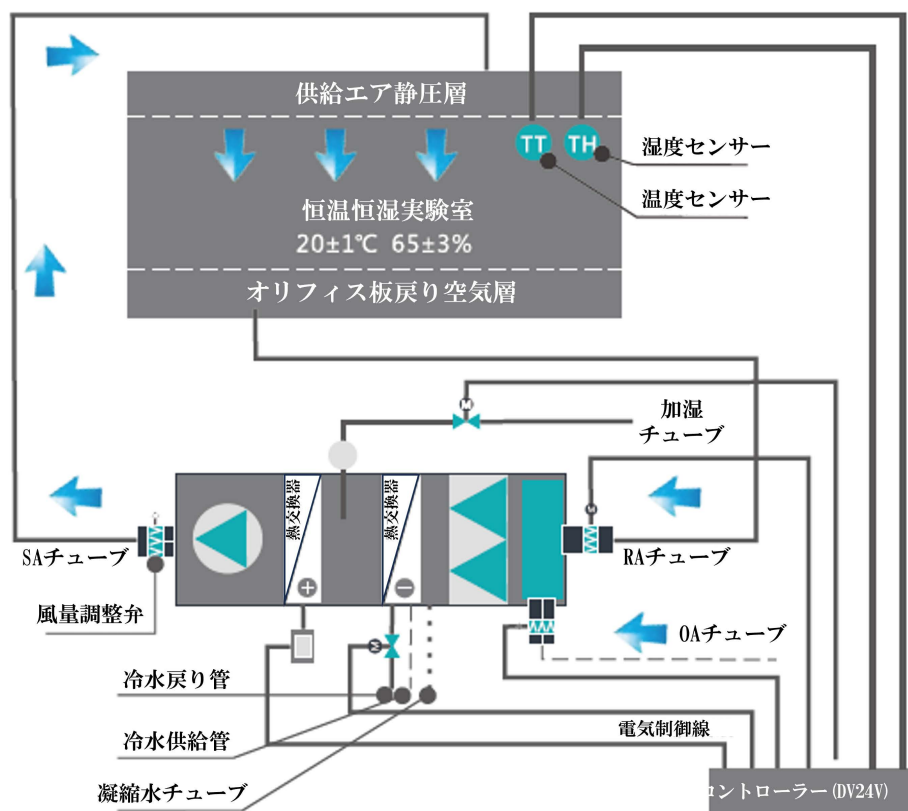


恒温恒湿実験室の装飾の技術要件

1. 一定の温度と湿度の実験室の装飾には、厳密な断熱性と防湿性が必要です。研究室の4つのファサードはカラスチール複合板で作られており、上下面には断熱と防湿のためのPE断熱ボードが作られています。室内外の温度差が大きい夏場、上階や階下のお部屋の結露を防ぎます。
2. 恒湿実験室を装飾する場合は、すべての窓を閉め、自然光の代わりに冷光源を使用し、ドアを装飾する際には断熱性と密閉性も十分に考慮する必要があります。
3. 恒温恒湿実験室を装飾する場合、実験室内の関連機器の高さに加えて、実験室の正味の高さが2.6メートル以上である必要があります。
4. 特に高い温度と湿度の要件がある研究室は、改修中にバッファールームを設置する必要があります。
5. 床は帯電防止高床とし、頭上高さは30cm程度とする。



恒温恒湿実験室建設プロジェクト構成



恒温恒湿実験室のガス回路の設計要件

1. 恒温恒湿実験室の気流機構を設計する際、給気と還気は微細孔板天井給気と床給気方式を採用します。
2. 給気ダクトは、給気の均一性を考慮し、アルミ鉛複合フェノール発酵発泡断熱板（防火等級B1以上）または亜鉛メッキ鋼板を現場で切断製作します。
3. 十分な新鮮な空気を室内に供給する必要があります（スタッフの生理的ニーズを満たすため）。
4. 実験室は陽圧を確保する必要があり、陽圧値は5Paより大きくなければなりません。
5. 恒温恒湿実験室に清浄度の要件がある場合は、高効率フィルターを設置する必要があります。高効率フィルターの空気供給出口は設計要件を満たしている必要があり、設置前に清掃する必要があります。高効率フィルターの排気口の取り付け・交換はクリーンルーム内で行う必要があります。排気口フランジと天井パネルの継ぎ目にシール用ガスケットを追加する必要があります。テクニカルメザニンの高効率フィルターの排気口を設置および交換する場合、設置前に土木工事と併せて短いパイプを確保し、短いパイプと天井板の間の空間を密閉する必要があります。
6. 実験室は、スムーズな空気の流れを確保するために、新鮮な空気システムと排気システムを備えて設計される必要があります。



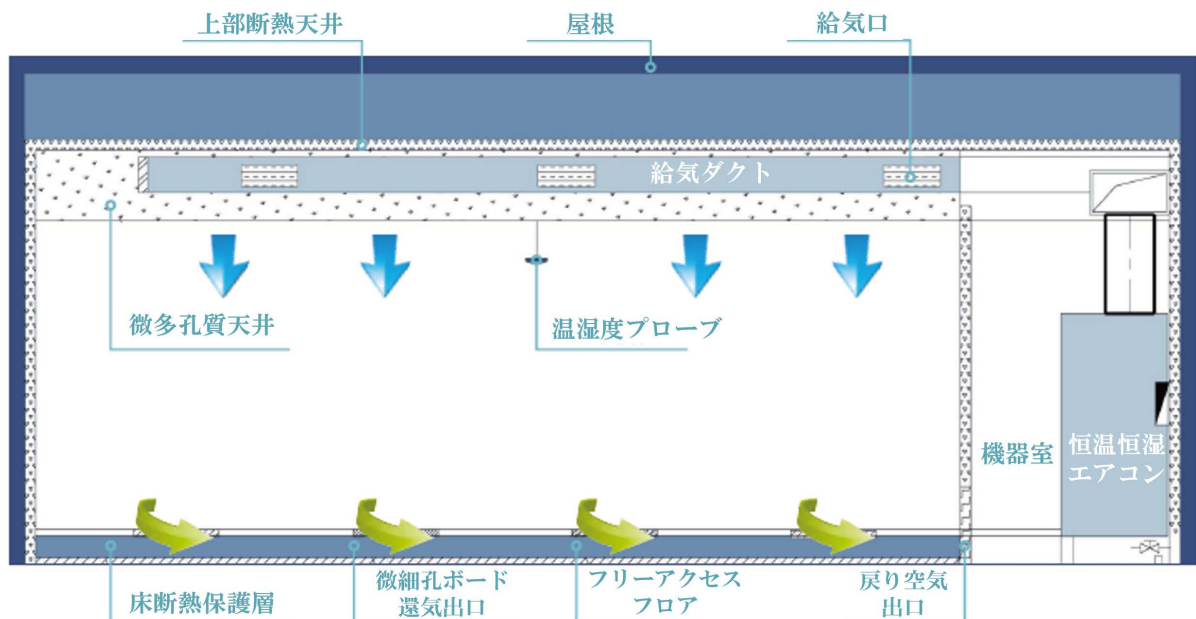
恒温恒湿実験室における水と電気の技術要件

1. クリーンルームの壁や床を通る給水、排水、ガス動力の配管にはスリーブを設ける必要があります。ケーシング内の配管部分には継ぎ目がなく、配管とケーシングの間は不燃性、発塵性のないシール材でシールする必要があります。
2. 露出または隠蔽された電線管のパイプは、不燃材料で作られていなければなりません。
3. クリーンルーム内の配電盤及びキャビネット内に塵埃がなく、盤及びキャビネットの扉がしっかりと閉まることができること。
4. 隠しソケット、隠しソケットボックス、およびスイッチの配線ボックスは清潔で、壁に近く、正しく取り付けられている必要があります。
5. 取り付ける前にランプをきれいに拭いてください。吊り天井に埋め込まれた隠しランプの場合、ランプシェードのフレームと吊り天井の間の接合部を密閉する必要があります。直付け天井蛍光灯の場合は、ランプフレームを吊り天井に近づけてください。
6. ワイヤ チューブがジャンクションボックス、配電盤、またはキャビネットに入ります。ねじ込み後はしっかりと密閉する必要があります。
7. 恒温恒湿実験室制御システムは、メーカーの規定に従って設計および設置する必要があります。





垂直一方向の流れ



乱流タイプ

